

## 第18回日本バレーボール学会総会報告

日時：2013年2月24日(日) 11:30~12:00

場所：武蔵丘短期大学

### 2012年度事業報告

#### 1. 第18回大会の開催

- 期日：2013年2月23日(土)・24日(日)
- 場所：武蔵丘短期大学
- テーマ：「世界トップレベルからみた日本バレーボールの現状と課題」
- 内容：
  - ・基調講演  
「スポーツ基本法から日本スポーツ界の現状を考える」  
講師 森岡裕策(文部科学省スポーツ・青少年局スポーツ振興課スポーツ連携室長)
  - ・シンポジウム  
「世界トップレベルからみた日本バレーボールの現状と課題」  
講師 鳥羽賢二(びわこ成蹊スポーツ大学, 日本バレーボール協会男子強化委員長)  
安部 澄(ロンドンオリンピック全日本女子チームコーチ)
  - ・フォーラム  
「バレーボール選手における肩甲帯および上肢の障害とその予防」  
コーディネーター 橋本吉登(湘南東部総合病院)  
話題提供者 板倉尚子(日本女子体育大学)
  - ・ワークショップ  
「世界トップレベルチームにおけるデータ収集方法および活用方法」  
講師 渡辺啓太(全日本女子バレーボールチームアナリスト)
  - ・一般研究発表 14件
  - ・参加者 約135名
  - ・総会

#### 2. バレーボールミーティングの開催

- 期日：2012年7月21日(土)
- 場所：東レ総合研修センター・東レアローズ体育館
- 内容：
  - ・講演  
第1部「ファースト・テンポは『はやい攻撃』なのか?!」  
第2部「“トス”から“セット”へ〜今こそ日本に求められる発想の転換〜」  
講師：渡辺寿規(滋賀県立成人病センター), 手川勝太郎(神戸市立大原中学校)
  - ・オンコートレクチャー

「あたりまえ」の技術で実践する世界標準のバレーボール」

講師：手川勝太郎(神戸市立大原中学校)

・参加者：約130名

#### 3. 「バレーボール研究」の発刊および発刊準備、「ニューズレター」の発行

- 2012年6月30日付  
バレーボール研究14巻1号発刊  
原著論文1編, 研究資料5編
- 2012年5月1日付  
バレーボール研究15巻1号の発刊準備中
- 2012年10月31日付  
ニューズレターNO.19発行  
日本バレーボール学会第18回総会資料

#### 4. バレーボールに関する研究事業

- バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用  
・日本バレーボール学会ホームページ上で公開中(データ件数2,292件)
- 調査研究補助  
・「バレーボール選手における空間認知能力とワーキングメモリの関係」  
研究代表者 高野淳司

#### 5. 諸会議の開催

- 理事会
  - ・第1回：2012年3月10日  
慶應義塾大学 来往舎2階 中会議室
  - ・第2回：2012年7月21日  
日本大学 三島駅北口校舎N605室
  - ・第3回：2012年11月4日  
学習院大学 中央教育研究棟8階 演習室
  - ・第4回：2013年1月27日  
学習院大学 中央教育研究棟8階 演習室
  - ・第5回：2013年2月23日  
武蔵丘短期大学 会議室

#### ○総会

- ・第18回：2013年2月24日  
武蔵丘短期大学 1304教室

#### 6. その他諸事業の実施

- Volleypediaバレーペディア [2012年改訂版] 作成, 販売
- 学会ホームページおよびメーリングリストの運用と

整備(<http://www.jsvr.org>)

○日本学術会議との連携

○日本バレーボール協会との連携

## 2012年度 決算報告

### 1. 収入の部 (円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会費	1,500,000	1,604,835	@5,000×321名分(過年度分を含む) 購読会員・学生会員 @3,000×6名分 (UC手数料-18165)
大会余剰金	0	12,652	第17回学会大会:6791 第1回バレーボール ミーティング:5861
広告費	200,000	100,000	
繰越金	3,643,790	3,643,790	2011年度より繰り越し
雑収入	1,000	2,561	預金利息・機関誌頒布
その他	0	0	
合計	5,344,790	5,363,838	

### 2. 支出の部 (円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会議費	500,000	217,808	会議お茶代・理事会交 通費補助
事務費	600,000	131,242	会費銀行振替関連経費、 振込手数料、事務用品、 web運営費等
通信費	200,000	92,700	
大会補助費	600,000	600,000	第1回バレーボール ミーティング:200,000 第18回大会:400,000
印刷費	150,000	51,975	封筒
機関誌発行費	650,000	550,620	バレーボール研究14巻 1号ニュースレター19号
委員会経費	400,000	148,470	編集委員会67,480・渉 外委員会 企画委員会80,990
調査研究費	600,000	150,000	調査研究補助
予備費	1,000,000	0	
次年度繰越金	644,790	3,421,023	
合計	5,344,790	5,363,838	

以上御報告申し上げます。 2013年2月24日

日本バレーボール学会

総務委員会

委員長 田中博史 印略

証拠書類等を監査の結果、以上の報告に相違ないことを御  
報告いたします。 2013年2月24日

日本バレーボール学会

監事 島津大宣 印略

藤島みち 印略

## 2013年度 事業計画

1. 第19回大会の開催
  - 期 日：2014年2月15日(土)・16日(日)
  - 場 所：鹿屋体育大学  
所在地：鹿児島県鹿屋市白水町1番地
2. バレーボールミーティングの開催
  - 期 日：2013年8月18日(日)
  - 場 所：城西大学
  - テーマ：「効果的なコーチングを考える  
～体罰・暴力の根絶をめざして～」
3. 「バレーボール研究」の発刊および「ニュースレター」の発行準備
  - バレーボール研究15巻の発刊と16巻発刊準備
  - ニュースレター20号の発行
4. バレーボールに関する研究事業
  - バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用
  - 調査研究補助
5. 会員情報の管理と名簿の整備(会員名簿は隔年で機関誌に掲載：本年度は該当しない)
6. 公式サイト管理・運営
7. 国際交流事業の推進
8. 諸会議の開催
9. 日本バレーボール協会との連携
10. その他諸事業の実施

## 2013年度 収支予算

## 1. 収入の部 (円)

項目	前年度予算	金額	摘要
会費	1,500,000	1,500,000	@5,000×300名分(概数)
広告費	200,000	200,000	機関誌広告料
大会余剰金		0	
繰越金	3,643,790	3,421,023	2012年度より繰り越し
雑収入	1,000	1,000	預金利息・機関誌頒布
合計	5,344,790	5,122,023	

## 2. 支出の部 (円)

項目		金額	摘要
会議費	500,000	500,000	諸会議経費・理事会主要役員会交通費補助
事務費	600,000	600,000	会費銀行振替関連経費、振込手数料、事務用品、web運営費、HP管理(業者委託)
通信費	200,000	200,000	郵送費。宅急便代等
大会費	600,000	600,000	大会、バレーボールミーティング等の開催経費(大会400,000・バレーボールミーティング200,000)
印刷費	150,000	150,000	学会封筒・資料等の印刷
機関誌発行費	650,000	650,000	「バレーボール研究15巻1号」発刊・ニュースレター発行
委員会経費	400,000	350,000	総務、渉外：各50,000、編集150,000、企画(文献データベース作成事業を含む)100,000
調査研究費	600,000	600,000	調査研究補助費、プロジェクト研究補助費
予備費	1,000,000	1,000,000	国際会議準備費等
次年度繰越金	644,790	472,023	
合計	5,344,790	5,122,023	